

ホームページの作成の手順

電子計算機演習 建築学科 2 年
2000.5 松山 岩崎

各自の zip ディスク上にホームページを作成する。

zip ファイル上のホームページのファイル構造をそのまま Web サーバの各自のホームディレクトリに転送する。

Web サーバ上のホームページを修正したい時は、zip ファイル上で修正してから、その修正したファイルを転送し直す（上書きされる）。

=====

zip ディスク上にホームページを作成

ホームページを Web サーバ上の各自のホームディレクトリに作成すると、ホームページが学内に公開されます。そのホームページを学外すなわち全世界に公開するには「ホームページ学外公開申請」が必要です。Web サーバ上に作成する前に各自の zip ファイルに作成して十分確認します。まず、zip ファイルにホームページを作成する手順を説明します。

1) リムーバブルディスク(D:)に public_html という名前のフォルダを作成

マイコンピュータでリムーバブルディスク(D:)を開きます。

「ファイル」メニューの「新規作成」「フォルダ」またはマウスを右クリックして表示されるメニューの「新規作成」「フォルダ」を選択します（図1）。「新しいフォルダ」という名前のフォルダが作成されます（図2）。

名前を「public_html」に変更します。

- ・「新しいフォルダ」という名前が反転文字になっている時に public_html と入力するとその文字が入れ替わり、Enter キーを押すと名前が確定します（図3）。 _ は Shift キーを押しながらひらがなの「ろ」のキーを押します。
- ・「新しいフォルダ」という名前が確定されている（反転文字でない）ときは名前の部分をダブルクリックすると反転文字になります。

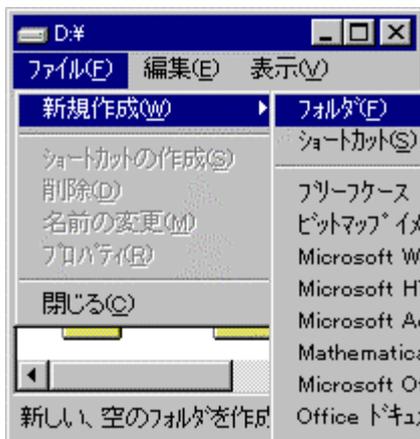


図1 「ファイル」メニュー



図2 フォルダ「新しいフォルダ」



図3 フォルダ「public html」

2) フォルダ「public_html」の直下にホームページの先頭のページを「index.html」という名前で作成

HTML ソースファイルは秀丸エディタで作成します。

秀丸のアイコンをダブルクリックして秀丸を起動します。空のウィンドウが表示されますので図4のように入力します。HTML のタグについては別資料で説明します。HTML のタグは半角英数字です。大文字でも小文字でもかまいません。

入力が終わったら保存します。「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」をクリックし「リムーバブルディスク(D:)」の先に作成したフォルダ「public_html」を開いて、ファイル名を「index.html」にして保存します（図5）。フォルダ「public_html」を開いて、ファイル「index.html」が作成されていることを確認します（図6）。

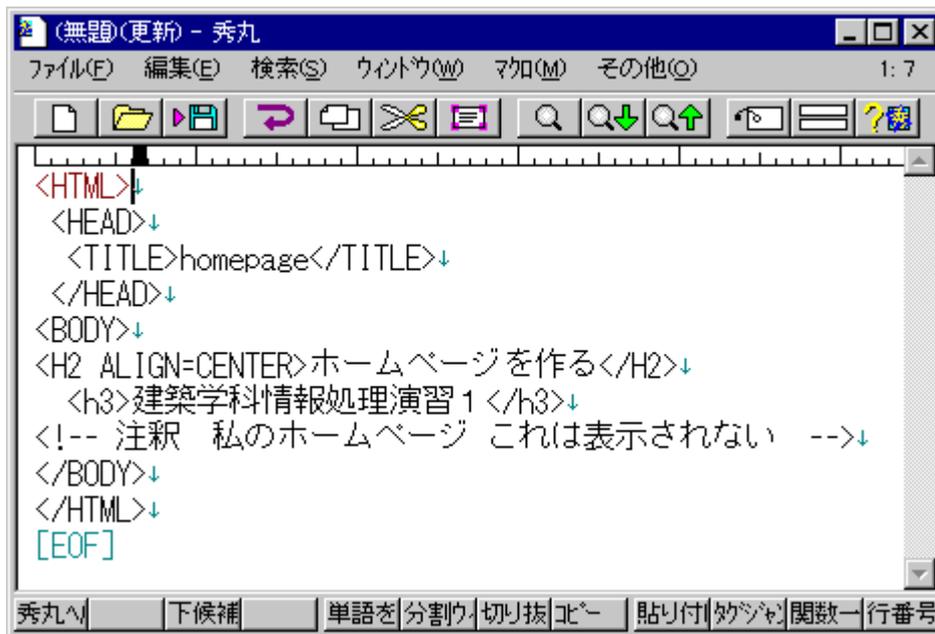


図 4 先頭ページの内容の例



図 5 index.htm の保存



図 6 ファイル「index.html」

他のページも同じように秀丸エディタで作成します。Microsoft Word は使用しません。秀丸を起動して HTML ソースファイルを作成し、拡張子「.html」を付けてセーブします。拡張子が「.html」のファイルのアイコンをダブルクリックすると Internet Explorer が起動します。秀丸で開きたい時は、秀丸を起動してから「ファイル」「開く」とするか、ファイルのアイコンを秀丸のアイコン上へドラックドロップします。

ソースファイルの修正とブラウザ Internet Explorer での確認

作成中のソースファイルを画面上で秀丸のウィンドウと Internet Explorer のウィンドウの両方に表示させておきます。秀丸でソースコードを修正したら上書き保存をしてから、Internet Explorer のツールメニューバーの「更新」をクリックすると保存し直した新しい内容が表示されます。内容を確認し、修正の必要があれば、秀丸でソースコード修正します。この操作を繰り返してソースファイルを完成させます。

ホームページに関するファイル（リンク先のページやイメージファイルなど）は「public_html」のフォルダの中に作成します。

ホームページで作成するファイルの名前

ホームページで作成するファイルの名前はすべて英小文字にすること

例

public.html
image.jpg
photo.jpg

パソコン（windows）はファイル名の太文字小文字を区別しないが、ホームページのサーバは UNIX のため 大文字と小文字を区別する。また、windows と UNIX では、漢字コードが異なるため漢字のファイル名も使用しないこと。

ホームページ公開にあたっての注意

「法政大学教育学術情報ネットワーク利用規程」を遵守すること。また「ホームページ作成ガイドライン」に従うこと。

Web サーバ上に作成できるファイル容量の上限(3Mb)を超えないようにすること。

ネットワーク上で加害者にならないことはもちろんであるが、被害者にならないように十分注意すること。